

はじめての越境 EC

5つの STEP

徹底ガイド

2023



Index

STEP 1

海外に販売する商品の選定 01

STEP 2

法律や規制、商慣習の確認 04

STEP 3

出店方法の選択 06

STEP 4

決済方法の選択 10

STEP 5

海外配送方法の選択 11

はじめての EC よくある質問 13

STEP 1

海外に販売する商品の選定

売りたいものが既に決まっている場合は、どの国に売べきか、どう売べきか手段を検討しましょう。

売るものをこれから決める場合、海外販売で最も大切なポイントとなるのは、海外で売れそうな商材を見極めることです。

いくら良い商品だと思っても、現地でのニーズがなければ販売で収益を得ていくことは難しいでしょう。

逆に現地にニーズはありそうなのに、まだ海外進出していないような商材なら、ライバルが少ないため大きく売上げを伸ばせる可能性があります。

大企業では対応できないようなニッチな商材も、ライバルが少ないという観点から、個人による海外販売にとっては有利となります。

まずは、「海外市場で売れそうだ」と思う商品を幅広く選定してみましょう。

STEP 1 海外に販売する商品の選定

2023年カテゴリー別人気商品

例えば、以下は東南アジア・台湾で人気のある「ホビーや電子機器部門」の商品です。

※2023年 Shopee Japan 独自調査

2023年 海外販売必勝トレンド オススメの日本商品8選

ホビー HOBBIE	電子機器 ELECTRONICS
1 ポケモンカード V STAR ユニバース 	5 INSTAX MINI EVO インスタントフィルム 
2 ガンダムバルバトス ガンダムベース限定 プラモデル 	6 ゲーミングマウスパッド NINJA FX 飛燕 
3 ストライクガンダム 魂ストア限定 	7 Otamatone 
4 にゃんこ大戦争 ねこぬいぐるみ 	8 MPK mini MK3 MIDI キーボードコントローラー 

STEP 1 海外に販売する商品の選定

以下の記事では越境 EC で人気の商品を紹介していますので参考にしてください。

2023 年版 実録！越境 EC で売れた人気商品と検索ワード

https://shopee.jp/column/hot_item8/

【人気シリーズ最新版】2023 年世界で売れている日本商品はコレ！必ず押さえておきたい新しいトレンド 10 選（all category 編）

https://shopee.jp/column/hot_item11/

STEP 2

法律や規制、商慣習の確認

規制により海外に売れないものがあります。これらは常に変化するので、こまめに確認しておきましょう。

越境 EC で売れないものは大きく以下 3 種類に分類できます。各国共通で規制されているものに加え、国によって規制されているものがあります。

①物流規制によって発送できない商品（各国共通）

まずは、航空便で取り扱えない品目を確認しておきましょう。使用する物流サービスによって規制が異なります。例えば、以下は日本郵便の例となります。

※詳しくは[こちら](#)をご確認ください。

万国郵便条約に基づく禁制品

- 麻薬等
- わいせつな物品
- 偽造又は海賊版の物品
- 名あて国の禁止品
- 取扱上危害を及ぼすおそれのあるもの
- 私的性質を有する書類
- 生きた動物
- 貴重品等
- 通信文等
- (印刷物、盲人用郵便物及び小形包装物)
- IATA航空危険物

- 航空危険物（リチウム電池）
- 金、白金その他貴金属およびその製品、宝石品
- お金（紙幣、硬貨）、有価証券、旅行者用小切手、切手、銀行カード、クレジットカード（偽装を含む）
- ダイヤモンド、ルビー等の宝石品
- 変質/腐敗しやすいもの
- 活性炭の入った商品（浄水器を含む）

郵便法による郵送禁止品

- 爆発性の物（花火・クラッカー）
- 発火性の物（マッチ・ライター）
- 引火性の物（ペイント類）
- 可燃性ガス（アルコール）
- 強酸化性の物
- 有毒もしくは悪臭のガスまたは蒸気を発する物
- 有毒性の物
- 強酸類
- 放射性物質
- 毒薬・劇薬等
- 病原体等
- 移動・頒布を禁止された物

②輸入禁制品

国によって輸入が禁止されているものが決められています。関税によって禁じられているもの、ローカルセラーなら OK だが、越境セラーは NG なものなどがあります。例えば、台湾ではペットフードやベビーフード、プロテイン、茶葉などが禁止されています。

STEP 2 法律や規制、商慣習の確認

③オンライン販売禁止商品

各国の法律によりオンラインでの販売が禁止となっている品目もあります。例えば、シンガポールではコンタクトレンズ、台湾では医薬品などです。

STEP 3

出店方法の選択

売りたいものが決まったら、出店方法を検討しましょう。専門業者に代行または買取してもらわず、自社で管理して販売する方法には、大きく以下2つの手段があります。

①海外 EC モール型

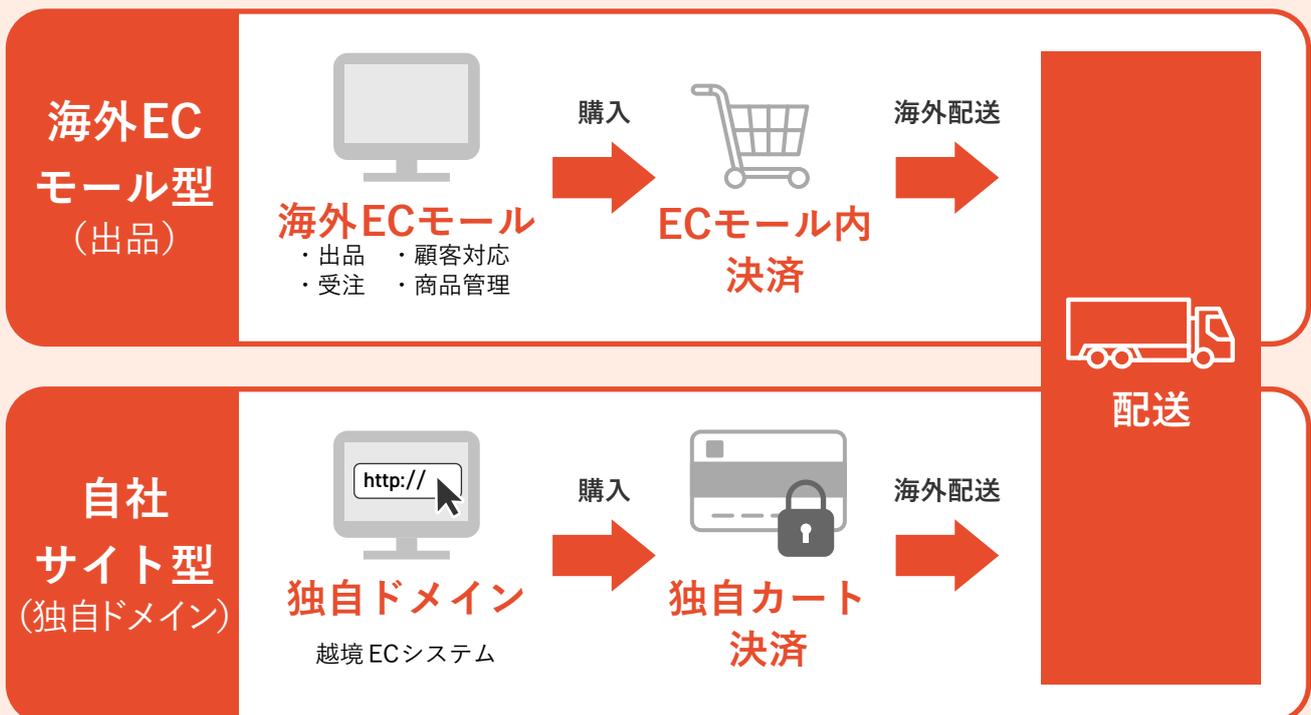
複数のショップを1つのプラットフォームに集めた EC モールを利用する方法

Shopee、Amazon、eBey などのサイトを利用

②自社サイト型

自社 HP に多言語多通貨に対応した越境 EC カートを導入して販売する方法

Shopify、Adobe Commerce などの EC カートを利用



STEP 3 出店方法の選択

EC モール型・自社サイト型のメリット・注意点

	メリット	注意点
ECモール型	<ul style="list-style-type: none">・集客力が高い・運営面でのサポートがある・商品代金の回収はモールを介するため、安全度が高い	<ul style="list-style-type: none">・出店費用や売上手数料が発生する・価格競争が発生しやすい・自社独自のブランド訴求がしにくい
自社サイト型	<ul style="list-style-type: none">・デザインやレイアウトが自由・利用手数料が低い・出品に関する制限がない	<ul style="list-style-type: none">・自社で集客しなければならない・支払い遅延やトラブル対応の必要・サイトメンテナンスに手間や費用がかかる

初めての越境 EC では、海外 EC モールへの出店をおすすめします。多くの顧客が集まる EC モールは、自社商品を知ってもらう機会が多く存在します。モール独自のルールがあったり手数料がかかったりしますが、モールが提供する集客ツールや相談なども利用できるため、すべての施策を自社で行う必要はありません。運用リスクを低く抑えながら、より広い購買層に効率的にリーチできるといえるでしょう。

STEP 3 出店方法の選択

【地域別】 代表的な越境 EC モール

モール型のプラットフォームを使って越境 EC を始める場合、どの国でそのモールが使われているか把握する必要があります。また、それらのモールがどんな商品ジャンルを得意としているかも把握しておきましょう。

欧米 | Amazon (アマゾン)、eBay (イーベイ)

アメリカに本社を置く Amazon は、アメリカ以外にもイギリス、ドイツ、オーストラリア、インド、ブラジル、メキシコ、サウジアラビアなど世界各国で運営されています。現地展開している国は、2022 年現在、日本を除くと 20 カ国に及びます。

一方、創業当時はオークションサイトとして有名だった eBay は、現在は定価販売主体の EC モールです。2022 年現在、約 190 の国と地域で展開しています。

中国 | 天猫国際 (T-mall Global)

中国では、企業が開設する EC サイトから購入するという習慣が定着していないため、中国の越境 EC といえば、現段階では EC モールへの出店を指します。

なかでも中国における越境 EC は、アリババ傘下の天猫国際 (T-mall Global)、考拉海購 (コアラ) が圧倒的なシェアを誇ります。そのほか、EC アプリ (WeChat ミニプログラム等) への出店も主流になりつつあります。

STEP 3 出店方法の選択

東南アジア | Shopee (ショッピング)、Lazada (ラザダ)

東南アジアは、世界的に見ても EC 市場の成長が最も期待される地域で、Shopee (ショッピング) や Lazada (ラザダ) が有力な EC モールとなっています。

なかでも Shopee (ショッピング) は、EC 市場の成長がつづく東南アジア・台湾で最大級のシェアを占める、シンガポール発の越境 EC モールです。シンガポール、台湾、タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピンの 6 カ国への販売ができます。また、日本からは無印良品や資生堂、ダイソーなどの大手企業も出店しています。

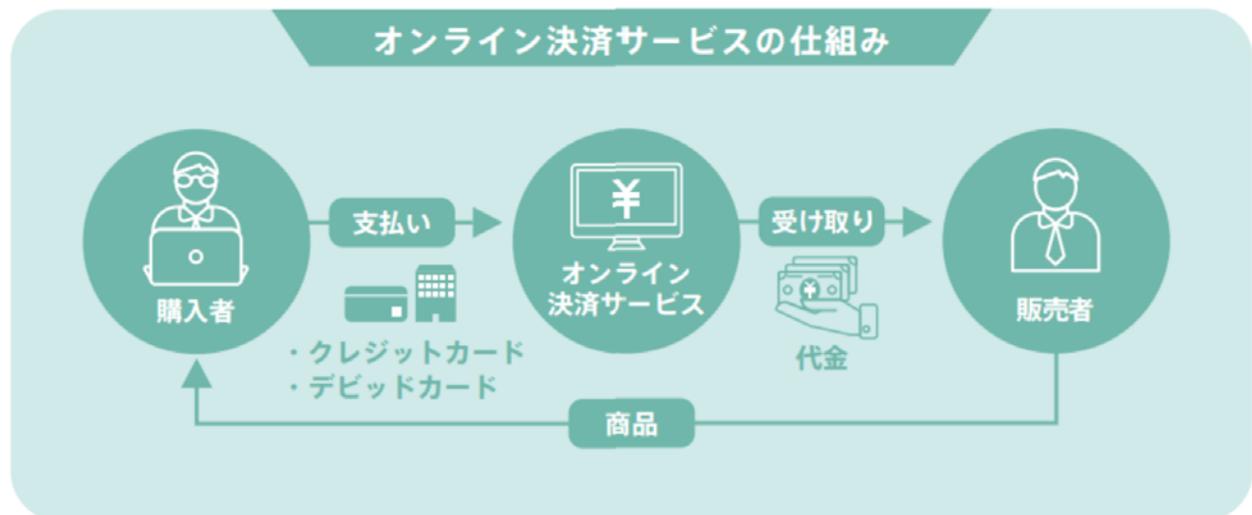
Shopee では初期費用・維持費用もゼロとなっており、他の越境 EC サイトにはない料金体系となっています。(2022 年 2 月現在 / 日本越境セラー限定)

STEP 4

決済方法の選択

越境 EC では海外顧客が普段利用している決済手段を導入する必要があります。海外でよく利用されているのは、クレジットカードとデビットカードですが、国によって主流な決済手段は異なります。多様な決済手段に対応するためには、オンライン決済サービスを導入することが有効となります。

オンライン決済サービスとは、EC モール・EC サイト上で購入者と販売者の間に入り、支払いを代行するサービスのことで、これにより、購入者は販売者にクレジットカード情報等を伝えることなく商品を購入できます。



国によって選択される決済手段に違いはありますが、越境 EC の利用者が決済選択時に最優先する判断基準は「安心な決済手段かどうか」になります。

STEP 5

海外配送方法の選択

送料は EC 運営における大きなコストのひとつです。荷物の大きさや重さ、配送方法や配送会社によって、国際送料は大きく変動し、国際送料にかかるコストは収益率を左右します。

できるだけ無駄な費用が加算されないように、発送方法を工夫することが収益率アップのためのコツです。

国際送料の費用形態を知り、商材に合った梱包方法やサイズ、配送サービスを賢く選ぶようにしましょう。

小口輸送では国際郵便と国際宅配便が利用されることが多いです。国際郵便は、EMS と国際 e パケットが主流であり、比較的安く配送することができます。

国際宅配便は、集荷から配達地への輸送まで煩雑な通関手続きを含む一括した国際輸送サービスを提供しています。

それぞれ発送可能な貨物の大きさ、重量、内容物、金額等に制限があり、配送日数も異なるため、商品によって使い分ける必要があります。

また、国内配送と違い、海外発送には必要な書類があります。

基本的には以下 4 つの書類が必要となります。

- ① 納品書
- ② 送り状（発送ラベル）
- ③ インボイス
- ④ 税関告知書

STEP 5 海外配送方法の選択

ただし、発送する国・地域によっては必要な書類や枚数が異なる場合があるため、注意が必要です。

Shopee（ショッピング）では、セラーさまの負担を軽減するために、国際送料の一部を補填します（条件あり）。また、必要に応じてフルフィルメントなどの配送サポートサービスをご紹介します。

はじめてのEC よくある質問

英語は必要？

出品、集客、販売、カスタマーサポートなどの過程で、英語や現地の言語が必要になります。英語が不得意でも海外販売で成功している事例もありますが、言語や現地事情に精通した第三者の力を借りていることがほとんどです。言語に自信がない場合は、翻訳サービスやアシスタントを外注する必要も出てくるでしょう。

このように個人による海外販売では業務範囲が幅広いため、個人への負荷が重くなりがちであることがデメリットと言えます。

なお、個人では対応しきれない業務については、外注するのが一般的です。ただ、こうした外注は有料となるため、賢く取り入れないと収益が減ってしまうので注意が必要です。

Shopee（ショッピング）のように日本語のサポート体制が整っている EC モールを利用すれば安心です。

中古品は販売できる？

東南アジアでは、日本製品に対する信頼が高い国や地域が多いことが特徴です。ただ、物価が安い国もあるため、新品の日本製品では高すぎて販売が難しい場合も。そのため、中古品が人気となる場合もあります。

商品カテゴリーや販売国によっては、新品だけでなく中古品の販売も視野に入れると良いでしょう。

はじめてのEC よくある質問

越境 EC において中古品の販売は基本的には可能ですが、下記のような条件を満たす必要があります。

- ・ 中古品販売可能なプラットフォームを利用する

Shopee や eBay などでは中古品の販売が可能ですが、中古品の販売を禁止しているプラットフォームもあります。

- ・ 販売可能品目である

輸出先によっては中古品での販売が禁止されている品目もあります。食品や化粧品はもちろんのこと、販売先の国の禁止品目の確認が必要です。

- ・ 中古品であることを明記する

出品の際は、商品タイトルや商品詳細に「USED」等、中古品であることを明記する。

- ・ 高級品は模倣品でないことの証明が必要な場合も

高級ブランド品などの場合は、模倣品でないことを証明する手続きが求められることがあります。真正品であることを証明するための、仕入れ証明書や請求書などの追加書類が必要となる場合があります。

越境 EC に適用される補助金は？

IT 導入補助金、事業再構築補助金、ものづくり補助金などが越境 EC に適用される補助金です。

詳しくはこちらの記事をご確認ください。

<https://shopee.jp/column/subsidy/>

はじめてのEC よくある質問

EC用語解説

越境 EC モールで海外販売をスタートさせる際に障壁となるのが、専門用語です。英語のため、意味を推測しづらく、いちいち調べるのを手間に感じるでしょう。

以下記事では、海外販売デビュー時に障壁となる EC モールの専門用語を分かりやすく解説しています。EC モールで海外販売を始める方は、ぜひ参考にしてください。

<https://shopee.jp/column/terminology/>

日本語のサポート体制で安心！

東南アジア・台湾への越境 EC なら、Shopee (ショッピング)



Shopee (ショッピング) は、シンガポール、台湾、タイ、マレーシア、フィリピンの 5 つのマーケットに対応する EC モールです。

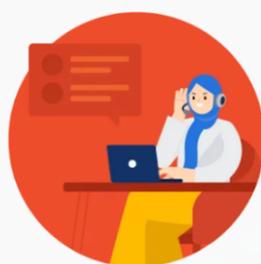
初期費用や維持費は発生しないので、ノーリスクで越境 EC による東南アジア・台湾への販売を始めていただけます。

日本語のサポート体制も整っているため、言語に不安がある方でも安心です。



初期費用・維持費用ゼロ

出店に伴う初期費用や維持費用は発生しません。



日本語のサポート体制

日本語対応のスタッフが販売者さまの運営をサポートします。



配送サポート

割高な国際配送をお得にご利用いただけます。



詳しくはこちらから。まずはアカウント申請を。
<https://shopee.jp/start/>

ショッピングジャパン株式会社

Shopee Japan K.K.

設立 2020年7月

代表 Junjie Zhou

所在地 東京都千代田区丸の内 2-5-1 丸の内二丁目ビル 7階 xLINK 丸の内

